

# 子宮内容除去術を受けられる

説明医師

様へ

(看護師)

【病名： \_\_\_\_\_】 【病棟 \_\_\_\_\_】

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	手術決定日	手術前日	入院日(手術当日)	退院翌日	退院1週間後
目標	処置に対する不安が最小限になる		退院後の注意点が理解できる		
検査・治療	心電図検査を行います 採血を行います  			超音波を行います 	超音波を行います 
食事	普段どおり食べていただいてかまいません	21時まで食事可 0時まで飲水可	朝から術後2時間は 絶飲食となります  退院後は普段どおり 食べていただいてかまいません	普段通り食べてください	普段通り食べてください
処置		子宮口を広げる処置をします ガーゼを膈内に挿入します	体温・脈拍・血圧を測定します 心電図モニターを つけます   手術前に 点滴をします  膈内に挿入した ガーゼ等をとります 処置を行います 手術が終わったら 病室へ戻ります 2時間後に診察があり 問題が無ければ 退院となります	診察があります 	診察があります 
注射・内服		抗生剤のお薬が出ます 	排尿を済ませ 手術着・ネームバンドをつけます 抗生剤と子宮収縮剤の お薬が出ます(4日間)  夕食後より内服して ください		
行動		帰宅後は入浴できませんが シャワーは可です 	病室に戻って2時間は 安静にします  入浴はできません	シャワー可 	手術後10日位で普段どおりの 生活に戻れます
説明	以下のものをお渡しします ・入院申込み ・同意書 ・手術承諾書 看護師より説明があります 	同意書、手術承諾書を忘れず に持ってきてください 処置後は入院ベッドの確認を して下さい(入院係へ)	強い下腹部の痛み、出血(月経より多 い)、38以上の発熱などあれば救 急受診して下さい 自転車、バイク、自動車を 運転して帰ることはできません 性生活はしないでください	強い下腹部の痛み、出血(月経 より多い)、38以上の発熱 などあれば救急受診して下さい 性生活はしないで下さい	強い下腹部の痛み、出血(月経 より多い)、38以上の発熱 などあれば救急受診して下さい 性生活はしないで下さい
その他		夜間や受診までの間に 膈からガーゼや血の塊が でたらビニール袋に入れて 救急受診して下さい マニキュアをとり 爪は短く切ってください	入院後は、お化粧をすべて 落として下さい 手術の後は安静が必要なので 寄り道せずにお帰りください お持ちいただくもの ・生理用ショーツ ・スリッパ ・ナプキン	次の月経は順調に行けば 手術後30~40日くらいで 始まります	避妊法については ご相談下さい

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

13-004-1・2

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、  
予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

上記説明を受けました

平成 年 月 日 (本人・家族)

2006.09.01 版

京都第一赤十字病院